

(別紙1)

## 事業報告書

事業名	(障がい者支援施設) 屋内改修事業
趣旨・目的	本助成事業により、破損個所が減り、またキッチンを仕切ること で、利用者が安全に過ごすことができる。
事業実施の 地域及び対象者	事業に携わる障がい者 26名 (生活介護・短期入所含む)
事業内容	(障がい者支援施設) 屋内補修事業 1、キッチン廻り (間仕切り・出入口増設) 2、ホール・脱衣所・居室出入口建具取替・補強 (戸・戸枠の取替・補修及び戸枠周囲の壁下地補強) 3、壁穴補修 (居室・作業部屋)
事業実施期日	令和3年5月 工事業者選定 令和3年8月12日 工事申し込み 令和3年9月8日 現場確認、 令和3年10月13日 打合せ、図面確認 令和3年10月20日 最終見積もり 令和3年11月5日 最終打合せ、補修箇所最終確認 令和3年11月20～21日 キッチン廻り間仕切り・補修工事 令和3年11月23日、28日 建具取替・補強工事 令和3年12月24日 最終修繕箇所補強工事 (部品欠品にて延期して施工) <span style="float: right;">1/6 完了 ✓</span>
事業実施の 効果	建具や壁の破損個所が大幅に減ったことで、破損時や破損した状態 で使用する事による利用者及び職員の外傷を予防することができ ている。支援に余裕が生まれ、支援中のヒヤリハットは減少してい る。また、キッチンの間仕切りを増設し施錠も可能となったこと により不用意に利用者が入ることはなくなっている。これにより火傷 やキッチンに入って過食・誤食することを防ぐことができるよう になった。
備考	補修工事費に充当。予算の都合上、全額補助金での予定にしてい たが、打合せを重ねるうえでけがの危険性の高い破損個所が多く追加 工事が必要となった。(追加工事分は施設負担にて施行)

